

阿部泰隆 著

未完の行政訴訟改革

行政訴訟の抜本的改革に向けて

A5変・並製・488頁 定価：本体8,000円（税別） ISBN978-4-7972-3672-9 C3332

行政訴訟のさらなる抜本的改革を求めて

権利救済の実効性という司法改革の旗印が、古い理論・判例から脱出できない委員と行政法をにわか勉強した事務局判事の下で、いつの間にか色あせてしまった、中途半端な改革となっている行政訴訟改革の、更なる抜本的改革を求める渾身の書。行政訴訟の現状を問い直す「阿部節」が光る。

【目次】

第1部 行政訴訟の抜本的改革に向けて

- 第1章 阿部行政救済法研究の軌跡と残された課題
- 第2章 司法制度改革審議会に向けて
- 第3章 行政訴訟の新しいしくみ（法システム）の提案
- 第4章 行政訴訟のあるべき制度、あるべき運用について
- 第5章 期間制限の不合理性
- 第6章 法律上の紛争と行政側の態度
- 第7章 西ドイツの行政裁判
- 第8章 関連判例研究

第2部 改正行政事件訴訟法の批判と改革の課題

- 第1章 改正法の趣旨：関係者との論争
- 第2章 改正行政事件訴訟法の評価と論点

第3部 阿部著への書評

- 第1章 宮崎良夫：阿部泰隆著『行政救済の実効性』
- 第2章 村上裕章：阿部泰隆著『行政訴訟改



〈著者紹介〉

阿部泰隆(あべ・やすたか)
1942年 福島県福島市生まれ
1960年 福島県立福島高等学校卒業
1964年 東京大学法学部卒業、東京大学助手
1967年 神戸大学法学部助教授
1972年 法学博士(東京大学)。学位論文「フランス行政訴訟論 越権訴訟の形成と行政行為の統制」
1977年 神戸大学法学部教授
1993年 ドイツ・トリア大学客員教授
2000年 神戸大学大学院法学研究科教授
2005年 弁護士登録。神戸大学定年退職。同名著教授。中央大学総合政策学部教授

下記にご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください!!

阿部泰隆 著

□未完の行政訴訟改革 冊

お名前:

ご所属:

〒

お届け先:

お電話番号:

e-mail:

